

# 北海道スマート農業セミナー

本道農業は担い手の不足や高齢化の進行、農家戸数の減少による生産基盤の弱体化が懸念される中、全国に先駆けて、農作業の省力化・軽労化・精密化など先端技術を取り入れたスマート農業の取組が進められています。将来にわたりロボット技術やIoT、AIなどを活用したスマート農業技術の活用は、北海道農業の将来を支えていく切り札として大きな期待が寄せられています。

本セミナーでは、技術発展の著しい先端技術を活用したスマート農業の社会実装を図ることを目的にスマート農業セミナーを開催します。

- <日時> 平成31年3月19日(火) 13:00~16:45  
<会場> かでる2・7 ホール(住所:札幌市中央区北2条西7丁目)  
<テーマ> 「先端技術を活用したスマート農業の社会実装に向けて」  
<参集> 農業者、企業、農業関係機関、研究機関、一般(どなたでも参加いただけます。)  
<定員> 400名(定員になりしだい応募を締め切らせていただきます。)

## プログラム

13:00 挨拶

13:15 基調報告

「スマート農業技術実装による地域農業の近未来像」  
北海道大学大学院農学研究院

教授 野口 伸 氏

14:15 情報提供

「ICTを活用した可変施肥技術の実証」  
北海道立農業大学校農業経営研究科

島田 翼 氏

14:40 話題提供

(1) 「広域・圃場単位の稲作水管理自動化に向けた取組」  
農研機構 農村工学研究部門 農地基盤工学研究領域  
上級研究員

坂田 賢 氏

(2) 「DJI農業用ドローンの運用実績とこれからの展開について」  
DJI JAPAN株式会社 農業ドローン推進部

部長 黄 景 氏

(3) 「てん菜省力化に向けたオホーツク型マシーネンリングの取組みとICTとの連携」  
津別町農業協同組合営農支援室

審査役 有岡 敏也 氏

16:05 パネルディスカッション  
【コーディネーター】

北海道大学大学院農学研究院

野口 伸 氏

【パネラー】

農研機構 農村工学研究部門  
DJI JAPAN株式会社  
津別町農業協同組合

坂田 賢 氏  
黄 景 氏  
有岡 敏也 氏

16:45 閉会

<申込方法> 平成31年3月15日(金)までに、電子申請でお申込ください。  
電子申請が利用できない場合は、裏面の参加申込FAX送信票でお申込ください。

(1) 電子申請 : <https://www.harp.lg.jp/fwyKk3Rg>

(2) FAX : 011-232-1091

(3) 連絡先 : 北海道農政部技術普及課 伊藤・山口 (TEL : 011-204-5380)

# 北海道スマート農業セミナー

- ◆ 平成31年3月19日(火) 13:00~16:45
- ◆ 会場:かでの2・7 ホール  
札幌市中央区北2条西7丁目

## 参加申込について

- 平成31年3月15日(金)までに、電子申請で申込をお願いします。
- 電子申請:<https://www.harp.lg.jp/fwyKk3Rg>

<電子申請が利用できない場合は、FAX送信票でお申し込み下さい。>

## 参加申込書(FAX用)

宛先:北海道農政部技術普及課 山口 行き

FAX:011-232-1091

所属	職	氏名	連絡先



## 北海道スマート農業セミナー開催要領

### <趣 旨>

本道農業は担い手の不足や高齢化の進行、農家戸数の減少による生産基盤の弱体化が懸念される中、全国に先駆けて農作業の省力化・軽労化・精密化など先端技術を取り入れたスマート農業の取組が進められています。

将来にわたりロボット技術やIoT、AIなどを活用したスマート農業技術の活用は、北海道農業の将来を支えていく切り札として大きな期待が寄せられています。

これまでスマート農業については、技術の研究開発中心に取り組まれてきましたが、昨年、国の「未来投資戦略2018」（平成30年6月15日閣議決定）において、「先端技術の開発から、モデル農業における体系的な一貫通貫の技術実証や速やかな現場への普及までを総合的に推進すること」が求められるなど、開発された技術の普及・実装へと展開していくことが重要な段階に来ています。

本セミナーでは、技術発展の著しい先端技術を活用したスマート農業の社会実装を図ることを目的に、次のとおり北海道スマート農業セミナーを開催します。

<日 時> 平成31年3月19日（火）13:00 ～ 16:45

<会 場> かでる2・7 ホール

（住所：札幌市中央区北2条西7丁目 電話：011-204-5100）

<テーマ> 「先端技術を活用したスマート農業の社会実装に向けて」

<参 集> 農業関係者、企業、研究機関、行政、一般（どなたでも参加いただけます。）

<定 員> 400名（定員になりしだい応募を締め切らせていただきます。）

### <内 容>

#### 1 基調報告

「スマート農業技術実装による地域農業の近未来像」

北海道大学大学院農学研究院

教授 野口 伸 氏

#### 2 情報提供（農業大学校でICTを活用した研究成果の紹介）

「ICTを活用した可変施肥技術の実証」

北海道立農業大学校農業経営研究科

島田 翼 氏

#### 3 話題提供

(1) 「広域・圃場単位の稲作水管理自動化に向けた取組」

農研機構 農村工学研究部門 農地基盤工学研究領域 水田整備ユニット  
上級研究員 坂田 賢 氏

(2) 「DJI農業用ドローンの運用実績とこれからの展開について」

DJI JAPAN株式会社 農業用ドローン推進部 部長 黄 景 氏

(3) 「てん菜省力化に向けたオホーツク型マシーネンリングの取組とICTとの連携」

津別町農業協同組合営農支援室 審査役 有岡 敏也 氏

#### 4 パネルディスカッション

【コーディネーター】

北海道大学大学院農学研究院

野口 伸 氏

【パネラー】

農研機構 農村工学研究部門

坂田 賢 氏

DJI JAPAN株式会社

黄 景 氏

津別町農業協同組合

有岡 敏也 氏

<申込方法> 平成31年3月15日（金）までに、電子申請でお申込ください。  
電子申請が利用できない場合は、別紙「参加申込」でFAXでお申込ください。

(1) 電子申請：<https://www.harp.lg.jp/fwyKk3Rg>

(2) FAX：011-232-1091

(3) 連絡先：〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目  
北海道 農政部 技術普及課 伊藤、山口  
TEL：011-204-5380

# 北海道スマート農業セミナー

- ◆ 日時：平成31年3月19日（火）13:00～16:45
- ◆ 会場：かでの2・7 ホール  
札幌市中央区北2条西7丁目

## 参加申込について

- 平成31年3月15日（金）までに、下記電子申請で申込をお願いします。
- 電子申請：<https://www.harp.lg.jp/fwyKk3Rg>

<電子申請が利用できない場合は、FAX送信票でお申し込みください>

## 参加申込書（FAX用）

宛先：北海道農政部技術普及課 山口 行き

FAX：011-232-1091

所属	職	氏名	連絡先